



Vol. 3 2024年3月11日(月)
【発行責任者 佐呂間町教育委員会】

いよいよ1年生へ!

～ 小学校生活へ、学びをつなげましょう ～

保育所の年長さん達は間もなく小学校への入学を迎えます。それぞれの学校や地区では「保育所・小学校の交流学习」や「一日入学」が行われました。保育所で思いっきり遊び、学び、大きく成長してきた年長さん達も、もうすぐ1年生です。

希望に胸をふくらませ、保育所で学んだ多くのことを大切に、小学校生活でもぜひ生かして、持っている力を思いっきり発揮してほしいと思います。

保育所と小学校の架け橋 ～交流学习と一日入学の様子～



【若佐小学校と若佐保育所の交流学习の様子(12月18日)】



【佐呂間小学校の一日入学の様子(1月30日)】

保育所と小学校の「学びをつなぐ」

虹の架け橋カリキュラムがスタートします

保育所年長と小学校1年生の2年間の子どもの成長をよりスムーズにつなぐための「さろまっ子架け橋カリキュラム」(教育課程)への取り組みが4月からスタート(試行)します。これまで約7ヶ月をかけて、保育所の先生方や小学校の先生方で知恵を絞って作ってきました。

小学校では、保育所での「遊びを通しての学び」から「教科ごとの授業」に変わります。しかし、決して「ゼロからのスタート」ではありません。

これまで保育所でたくましく育んできた力を十分に生かし、楽しく学んで欲しいと願っています。

アプローチカリキュラム		スタートカリキュラム	
絵本	伝え合い	学校大発見	学校大発見
読み聞かせ	作品テーマ	カズム・カズム	カズム・カズム
形	遊び・生活・運動	学校大発見	学校大発見
リズム・音階	役割の自覚・挑戦	学校大発見	学校大発見
表現	修了に向けて	学校大発見	学校大発見
体力	修了に向けて	学校大発見	学校大発見
遊びのルール・話し合い	修了に向けて	学校大発見	学校大発見
役割の自覚・挑戦	修了に向けて	学校大発見	学校大発見



大切につなげたい 10の姿

ミニ解説



子ども達の幸せな未来に向かってさろまっ子の力をすくすくと伸ばしましょう！

4月はなんと言っても、丈夫な体づくりと生活づくりが大事なポイントです。その上で「一人でもできること」を増やし、友達やみんなと協力しながら、お話をよく聞いて、自分の気持ちを伝えられることが大切です。スタートの4月は、「健康な心と体」「自立心」「協同性」「言葉による伝え合い」といった「10の姿」の力が鍵になります。

保護者の皆様へ

～新入学を迎えるお子様の「安心・安全」を第一に～

1 自信を持たせましょう

「保育所でも、みんなと一杯遊んでくれたから大丈夫だよ。」「一つずつ、やれることを増やしていけばいいんだよ。」「間違っても良いんだよ。」などと、我が子を信じて自信を持たせましょう。

2 困ったら、先生に！

「困ったときや分からないことがあったら、いつでも先生に訊いてみてね。」ということ伝えて、子どもの気持ちを安心させたいものです。

3 通学路の安全を

徒歩で通学するお子さんの場合「ここは車や信号を確認してから渡ろうね。」などと車や周囲の安全など、一つ一つ確かめながら、しばらくはご一緒に、安全な通学を教えたいものですね。



*その他、「連絡帳」や「電話連絡」などをこまめにされることも大切ですね！！

ご家庭との連携について

虹の架け橋カリキュラム

佐呂間町の「架け橋カリキュラム」は、保護者・地域の皆様と連携して、お子様の健やかな育ちや学びを見守りたいと考え「家庭との連携」を各時期でまとめています。第Ⅰ期と第Ⅱ期に当たる4月～9月の連携として、「早寝・早起き・朝ご飯・トイレ」「子どもの話をよく聞いてあげましょう」ということ等が挙げられています。

まずはスタート、子どもの生活習慣や心の安心・安全基地をご家庭と学校で連携しながら一緒に作っていきましょう。

スタートカリキュラム (小学1年生用) の一部です

家庭や地域 との連携⑦	健康	★早寝・早起き・朝ご飯・トイレを習慣にしましょう	★家庭学習の習慣づくりにご協力お願いします
	社会性	★安全な登下校・交通ルールを覚えましょう	★子どもの話をよく聞いてあげましょう



(※なお、この「架け橋カリキュラム」の詳細は、別の機会に改めてお伝えいたします。)

さろまっ子プラスワンの力 4月のコミュニケーション

「子どもの話」を一杯聞きましょう！

4月は変化が多い月です。年中さんは年長さんになり、もう保育所のリーダーです。そして、年長さんはいよいよ「ピカピカの1年生」となります。

たくさんのお兄さん、お姉さんをはじめ多くの方々と出会い、子ども達にとって喜びと不安が入り交じる季節。ご家庭ではその日の出来事、保育室や教室では前の日などの「子どもの話」を一杯、一杯聞いてあげたいものですね。



朝に余裕を！ワンポイント

前の日5分、「心の準備」

前の日に翌朝の支度の順番をお子さんと確認しておくこと朝食の時も気持ちの余裕が生まれます。

「次は何の準備だった？」が大事な一言ですね。





せ ろまの

こ どもたちを

つ なごう

と もに



Vol. 4 2024年6月14日(金)

【発行責任者 佐呂間町教育委員会】

パトンをつないでスタート!

3月に保育所を元気に巣立った年長児の皆さんが、希望に胸を膨らませながら、ピカピカの服に身をくるんで4月8日(月)にそれぞれの小学校へ立派に入学しました。



これまで保育所のリーダーとして立派に活躍し、大きく成長してきた年長児の皆さんが、小学校に入学して順調なスタートを切りました。今回は保育所時代の学びを体一杯に表現しながら、小学校生活を元気にスタートした子ども達の様子を特集します。

「芽」から「双葉」へ

スタートカリキュラム特集【小学校編】 前編

これまで保育所で学んだたくさんの学びの芽を土台にして、1年生の児童の皆さんは小学校で始まった学習や生活などで伸び伸びと力を発揮しています。

10の姿*を土台にした学びの双葉へ

「言葉による伝え合い」 「思考力の芽生え」

「数量や図形、標識や文字などへの関心・感覚」

コミュニケーションの力

(さるまっ子プラスワンの力)

～対話を通して学ぶ力～



メダカを みつけました。キラキラしていて かわいたいとおもいました。
「学校探検」生活科+国語科



くまさんがね、たねをすっとおとしてきては なのみちになりました。
「はなの みち」国語科



えー!アニメ?うーん。「きめつ」かな。

いちばん好きなアニメはなんですか?



「よくきいて はなそう」国語科 「おはなしカード」



えーと。ここまですが9だから・・・10!

「いくつか」算数科

*「10の姿」(幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿)～「言葉による伝え合い」など保育所などで子ども達が身に付けてきた学び力や生きる力です。小学校でもこの力を生かし、教科などの学習に接続できるよう学びを深めていきます。

スタートカリキュラム特集【小学校編】

コミュニケーションの力

(さろまっ子プラスワンの力)

「健康な心と体」 体育科～心と体を十分に働かせて～



保育所時代に一杯親しんだ球技や鬼遊び、駆けっこ。体や諸感覚を十分に使った運動で、「たくましい心と体の成長」を小学校生活へもつないでいます。



「自立心」、「協同性」など 学活～責任感や助け合い・協力する感性を～



「たいくとうばんは どんなんことをやるんですか？」



「これやってみようかな?」「いいね」「じゃあぼくこっちをやる」

子ども達みんなの素敵な「譲り合い」や「応援」「励まし」がいっぱい見られます。

教えてもらったり、工夫したり



「いっしょにやろう。」
「こうやってやると きれいにきえるんだって!」

「自然との関わり・生命尊重」 生活科～「きせつとなかよし」「きれいにさいてね わたしのはな」



「これ「ナスナ」じゃない?」「本当だ!」「すごい!よく見つけたねー!!」

観察力



「アサガオさん。大きく育ちますように!」

「こんなのみつけた。バラパラーんとおとがする。」
「これなんだろう??」



「社会生活との関わり」

生活科～「学校探検」

発見力

好奇心



「あれなんだろう?」「なんだろうねー。」



「うわー!」「なんかいっぱいいるー。」



「なんにつかうのかな?」「なんにだとおもう?」

「その他」～スタートカリキュラムから

「書こう」、「タブレットの段階的な活用」

鉛筆の持ち方もバッチリです!!



「架け橋期」*の子ども達は豊かな遊びや体験、関わりを通して大人の予想を超えた学びの力を発揮します。子どもが「自分から気付く、考える」「自分から試す、工夫する」姿勢を大切にすることが、未来の課題を解決する力を伸ばすことにつながります。

*架け橋期～保育所の年長時と小学校1年時の2年間を言います。生涯にわたる学びや生活の基盤をつくるために重要な時期とされています。



たっぷり睡眠で子どもが伸びる!

～ 幼児期で10～13時間、小学生は9～12時間の睡眠が必要です ～

毎日の十分な睡眠時間が、子どもの心と体を健全に保ち、運動能力や記憶力を大きく高めることが科学的に分かってきました。ぜひ、さろまっ子達に「早寝・早起き・朝ご飯」の生活リズムや、望ましい睡眠環境を整えていきましょう!!

【参考】厚生労働省「健康づくりのための睡眠ガイド2023～こども版」、日本小児保健協会 HP

家庭や地域との連携	健康	★早寝・早起き・朝ご飯・トイレを習慣にしましょう!★
	社会性	★安全な登下校・交通ルールを覚えましょう!★





さ ろまの

こ どもたちを

つ なごう

と もに



Vol. 5 2024年8月26日(月)
【発行責任者 佐呂間町教育委員会】

また会えてうれしいね!!

少し大きくなりました!

保育所と小学校の交流活動を行いました!!

小学校に上がった1学年や2学年の児童が、先月それぞれの地域でお世話になった保育所に訪問し、年長さんや先生達と楽しい交流活動を行いました。

地区ごとにメニューが少しずつ違いましたが、佐呂間小学校の1年生と若佐小学校1・2年生は交流活動の前に生活科の学習として保育所近隣の公園を散策し、季節の自然を観察しました。また浜佐呂間小学校の2年生は、交流活動の中で国語の授業で習った「スイミー」の読み書きを保育所の子も達に披露しました。

お世話になった先生方やずっと仲良く過ごしてきた年長さん達にしばらくぶりに会うことができ、みんな喜びを隠せない様子でした。あっという間の短い交流活動でしたが、少し「大人に」なった1年生、2年生と年長さん達も、それぞれが上手に関わりを深め、立派に挨拶をして、名残惜しそうにお別れをしました。次回9月は保育所の皆さんが、小学校へ訪問する予定です。

佐呂間小学校と佐呂間保育所の交流 (7月12日)



なんかドキドキする。



よろしくお願いします!



大好きなドッジボールを、いっしょにやりました。



全員集合です



またきてね~!

また今度ね~!



いつ頃茶色になる?

あきか ふゆ?



若佐小学校と若佐保育所の交流（7月16日）



あれ何だと思おう？

これ捕まえたよ！



学級では、今カブトムシの幼虫を飼ってます



ぶんぶんゴマはこうやって回すんだよ。



メダルありがとうー！



がんばれー！



とったよー！



浜佐呂間小学校と浜佐呂間保育所の交流（7月22日）



おはなしじょうずだねー。



2年生の皆さんがとても上手に「スイミー」の読み聞かせを披露しました。



みんなが一匹の大きな魚みたいに泳げるように…。



なつかしいフルーツバスケット！



たのしかったねー！



またね～！

今度は小学校にも来てね～！



アンケートご協力有り難うございました。

皆様のご協力を頂き、佐呂間町「保小を結ぶアンケート」を実施することができました。保護者の皆様からのお声を見ますと、保育所と小学校の接続について全ての方が「大切」とお感じになられていることを伺うことができました。詳しい結果は改めて別の場でお伝えしたいと思います。大変有り難うございました。

保護者対象者 48名 回答数 27名 回答率 56.3% (前年比↑33p t)

1. 「接続」は大切だと感じられますか？

「あまり大切と感ぜない」 0%

「大切と感じる」 6%

「とても大切と感じる」 74%

「まあまあ大切と感じる」 26%

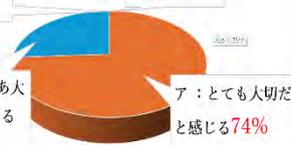
「とても大切と感じる」 74%

「まあまあ大切と感じる」 26%

「とても大切と感じる」 74%

「まあまあ大切と感じる」 26%

「とても大切と感じる」 74%





せ ろまの

こ どもたちを

つ なごう

と もに



Vol. 6 2024年11月7日(木)
【発行責任者 佐呂間町教育委員会】

ようこそ小学校へ!!



保育所と小学校の交流活動特集 その2

9月はそれぞれの地区の保育所の年長さん達が小学校へ訪問し、いっしょに交流活動を行いました。今回は「学びがある交流活動」をテーマに、小学校の「生活科」や「外国語の活動」などを地区ごとのアイデアで実施しました。

小学校では、1年生や2年生の皆さんが一生懸命に準備をし、当日は「やさしい先輩」、「素敵なミニ先生」となって年長さん達をお迎えしました。

来年度入学する小学校の中に初めて入った年長さん達も多く、「とても広いね!」「色々な部屋があるね」などと感想を言っていました。

次回はよいよ各地区での一日入学です。また会える日がとても楽しみになりました。

佐呂間小学校と佐呂間保育所の交流 (9月6日)

生活科で「たのしい おべんきょうかいを ひらこう!」をテーマに1年生のみんなが素敵な先生役になりました!!



よろしくお願いします!

1年生からの挨拶です。



いっしょに手拍子でリズムを打ってみましょう!



こんなかんじかな?!



みんながワクワクできるように、たくさん遊びを考えました。



このリズムだよ!



こちらのコーナーへどうぞ!!



がんばって!

とべた~!



今日はありがとう。笑顔でポーズ!!



とても楽しかったです!



また来ます!

待ってるよ~!

若佐小学校と若佐保育所の交流 (9月12日)

外国語の活動の後は外遊びでいっぱい交流しました!

みんな元気だった?
What color is this?
Jump!!
カブトムシね 育ったよ!
わー。うこいてる。
ドキドキ!
Yellow!!
きっと Red!!
さようなら。また来てね~!
みんなありがとうー!
できた!
いっしょにあそぶのひさしぶりだね

浜佐呂間小学校と浜佐呂間保育所の交流 (9月26日)

オールイングリッシュで勉強しました。その後校内探検へ出発!

いっしょに楽しみましょう!!
Good job!
やったー!
グリーン...
ここでいっしょに学芸会をやるんだよ。
ねらって~!
社会の本だよ。
さようなら!
とっても楽しかったです。

みんなで記念撮影

「家庭との連携 先生の関わり」

「自分で考え、選んだほうが、素直に成長する」 ~さろまっカリキュラムミニ解説~ **「問う」「考えさせる」「子どもの話をよく聞いてあげる」**

「何をして遊ぶ?」「こっちの服とあっちの服、どっちがいい?」
子育てという、長く、大きなプロセスのなかでは、子どもに上手に葛藤させ、考えさせることが大切です。(中略) 子どもは自分で考え、迷ったすえに自分で選んだほうが、必ず人間として深く成長します。

子どもの生きる力を伸ばす上で、とても大切なものの一つに「自己決定力」があります。今回は教育テレビの子育てコメンテーターとしても活躍されている汐見稔幸(しおみとしゆき)先生のご著書「この言葉がけが子どもを伸ばす!」(PHP文庫)からご紹介しました。





多くの実践、子どもの育ちを見せていただき ありがとうございました。



これまで幼児教育と学校教育をつなぐ「架け橋プログラム事業」の中で、先生方の素晴らしい実践とさまざまな創意・工夫を見せていただき、数多くの御協力を頂きました。大変ありがとうございました。また保護者・地域の皆様にはアンケートへの御協力などをいただき大変ありがとうございました。

文部科学省指定のモデル地域として2年間の事業は終了しますが、この後も佐呂間町としての「保小連携・接続」、「0歳から18歳を見通した教育」への取り組みはまだ続きます。

さろまっ子の「健やかな育ちと確かな学び」がより一層つながるように皆様のお力添えを、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

10の姿* (カリキュラム概要版をご参照ください)

保育・教育実践ダイジェスト「10の姿」①

学びと育ちの連続～【カリキュラムの解説(抜粋)】

(*「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」)

保育所では

アプローチカリキュラム…アブカリ

畑栽培
(苗植え) ⑱
【環境】

★畑栽培などを通して、生きものを大切に育て、観察する。
例) ジャガイモ・タマネギ・にんじんなどの作物苗植え、水遣りや草取りを楽しむ。～天候や季節を考え、成長を見守りお世話活動をしたり、観察しながら、生きものに親しみを感じ、命を大切に育てようとする。
●観察の観点を自然に気付かせる一言が将来の学びに生きます。

「10の姿」
自然・生命尊重
スタカリ ⑳
指針*環境⑤

*指針…保育所保育指針

しろいはながきのうより いっぱいさいたよ!!



お花、昨日と比べてどう?

小学校では

スタートカリキュラム…スタカリ

咲いてお花! ㉑
【生活科】

【活動目標】植物の生命の成長をよく見てお世話しよう
●保育所時代に野菜の苗植え、栽培、お世話、収穫を経験したことを生かして、自然の命を大切にしながらお世話しながら、観察する。

【単元及び活動内容】
★きれいに さいてね わたしのはな



「10の姿」
自然・生命尊重
自立心

アブカリ…⑲～㉑
要領*…社会・自然

優しさ・発見・感動
…非認知的な力

*要領…学習指導要領

総合的な指導
国語科

主語・述語 ㉒

【国語科】

書く

総合的な指導
生活科

【活動目標】ア) 主語・述語を見つけて書こう
イ) 記録して伝えよう エ) 経験したことをまとめよう
●諸感覚の発揮・試行錯誤～色、形、手触り、匂い等への鋭敏な感覚を生かして、観察した事柄の様子を言葉での表現の仕方を自分なりに試しながら、「観察カード」などにまとめる。

【国語の単元及び学習内容】★おおきくなった★こんなことがあったよ



「10の姿」
言葉による伝え合い
思考力
アブカリ…④⑤⑥
要領…書くこと ア
言語活動例 ア、イ

観察や整理・表現
…認知的な力

★体験を通した豊かな学びから、子どもたちの「感性と論理的な思考」がバランス良く育っていきます。

保育・教育実践ダイジェスト（「10の姿」）②

「自分で、できた！」(主体性)の発揮場面

「10の姿」 豊かな感性と表現

制作 素材を生かした造形
 ～素材を組み合わせ、感じたことや想像したことを表現します。
 ●素材の感触や色、光沢、形やなど手指の感覚を確かめながら、自分で工夫します



＊ものづくりへの興味を
 発展させる援助
 セロファン紙とか色紙、銀紙など
 「いろんな材料があるね」「材料選んで、一杯試してみようか。」



主体性を発揮

学び・遊び共通のプロセスの流れ

自分から → 気付く・発見 → 試行錯誤* → 思考・発展 → 自分で、できた → 自信 → やる気

保育所で

粘り強さ・追求・挑戦

*思い通りに行かないときも、それが大きな学びになります。

小学校で

「10の姿」 協同性 思考力 自立心 豊かな感性と表現 自然・生命尊重

あきのたからものランド～2年生と交流

＊どうやったら、ワクワクしてくれるかな？ みんなで考えてみよう！



たのしいお盆きょうかいをひらこう
 ～保育所年長児と交流～

子どもたちのアイデアが一杯。
 自分たちの手で会が進みました。

子どもたちがいっぱい秋の遊びを
 考えて、進めました。

「10の姿」 言葉による伝え合い

できるかな～



「じどうしゃずかん」の活動 ～ドキドキしながら入室。校長先生に調べたことを一生懸命に説明しています。【国語科】



「学校探検」～「よろしくおねがいします。」自分から先生に名刺を渡して自己紹介をします。立派に伝えられました。【生活科】

アンケートへの御協力ありがとうございました

今年度7月と12月に保護者・地域の皆様と保小の先生方にアンケートの御協力をいただき、大変ありがとうございました。多くの御理解や励まし、ご意見を頂き、大いに参考とし、活用させていただきました。そのごく一部ですが、要約しご紹介いたします。

【保護者・関係者の方から】

- ◎小学生との交流があった日がとても楽しかったようで嬉しそうにその日の出来事を話してくれました。入学前に小学生との関わりがあるのは親にとっても安心しました。
- ◎小1ギャップ解消のため、事業終了後も継続が必要と考えます。
- ◎小学校の先生の負担がないように…。

◎0歳から18歳までの取り組みをさらに進めていければと思いました。

【先生方から】

- ◎(交流活動で)1年生の児童は、先輩であることを自覚して、何事もしっかり振舞おうとしている様子が見られました。一回り大きく見えました。
- ◎入学した児童のことをたくさんの目で見ることで、安心して学校生活が送れる。
- ◎保育所の子は小学校進学への期待を、小学生はまた一つ学年が上がる事への期待を持っていると思う。

＊各アンケート項目では、約99%の方から「接続・連携は大切」、100%の方から「幼児期の教育は重要」とのご回答を頂きました。多くの皆様の御理解と御協力に改めて感謝申し上げます。

大変ありがとうございました。



「保小合同研修会」～1月17日(金)～

佐呂間小学校を会場に、保育所の先生と小学校の先生の合同研修会を開催しました。当日は中学校の先生方も交え、35名の方のご参加を頂きました。

小学校の教頭先生にグループの司会になっていただき、子どもたちの「主体性」をどう育てていくかについて大変熱心に協議が進められ、有意義な研修会となりました。御協力に感謝申し上げます。



「お母さんはこう思うんだけど、あなたはどうかしら」選択肢を与える

「これしなさい」ではなく「AとBとどちらにする？」というこのスタンスは重要です。「あっ、ボクに意見や感想を求めている」「私をちゃんと認めてくれている」と感じるからです。選択肢が示されているだけで自分が尊重されている、大事に扱われていると感じるのです。そこに、自信と責任への自覚も生まれます。(中略)これがよく言われる「子どもの主体性を尊重する」ということなのです。

今回も汐見稔幸(しおみとしゆき)先生のご著書「この「言葉がけ」が子どもを伸ばす！」(PHP文庫)からご紹介しました。ぜひ、ご一読を！！